



ブックマークナゴヤ×名古屋市図書館企画

図書館から本屋さんへ質問：

あなたにとって本とは？

本屋さん—それは本との新しい出会いを与えてくれる場所（図書館もだけだね）。

思わず手に取りたくなるレイアウト、独自の選書センス、そして店員さんたちの熱い思い。

そんな魅力いっぱいの本屋さんを図書館職員が体当たり取材。前からずっと聞いてみたかった質問—シンプルだけど、果てしなく深い、かもしれない—をぶつけてきました。

本屋さん、あなたにとって、本とは、何ですか？



関連展示

「図書館から本屋さんへ質問：あなたにとって本とは？」

名古屋市鶴舞中央図書館（名古屋市昭和区鶴舞1-1-155）

10月15日（土）～11月17日（木）

開館時間 9:30～20:00（土～19:00、日・祝～17:00）

展示期間中の休館日 月曜日、10月21日（金）

TEL:052-741-3131（代） HP:www.library.city.nagoya.jp

名古屋市図書館について

市内に21の図書館があります。愛知県内に在住・在勤・在学の方はどなたでも貸出券を作れます（身分証をご提示ください）。貸出券は名古屋市の図書館すべてで利用できます（各館の休館日・開館時間についてはHPでご確認ください）。



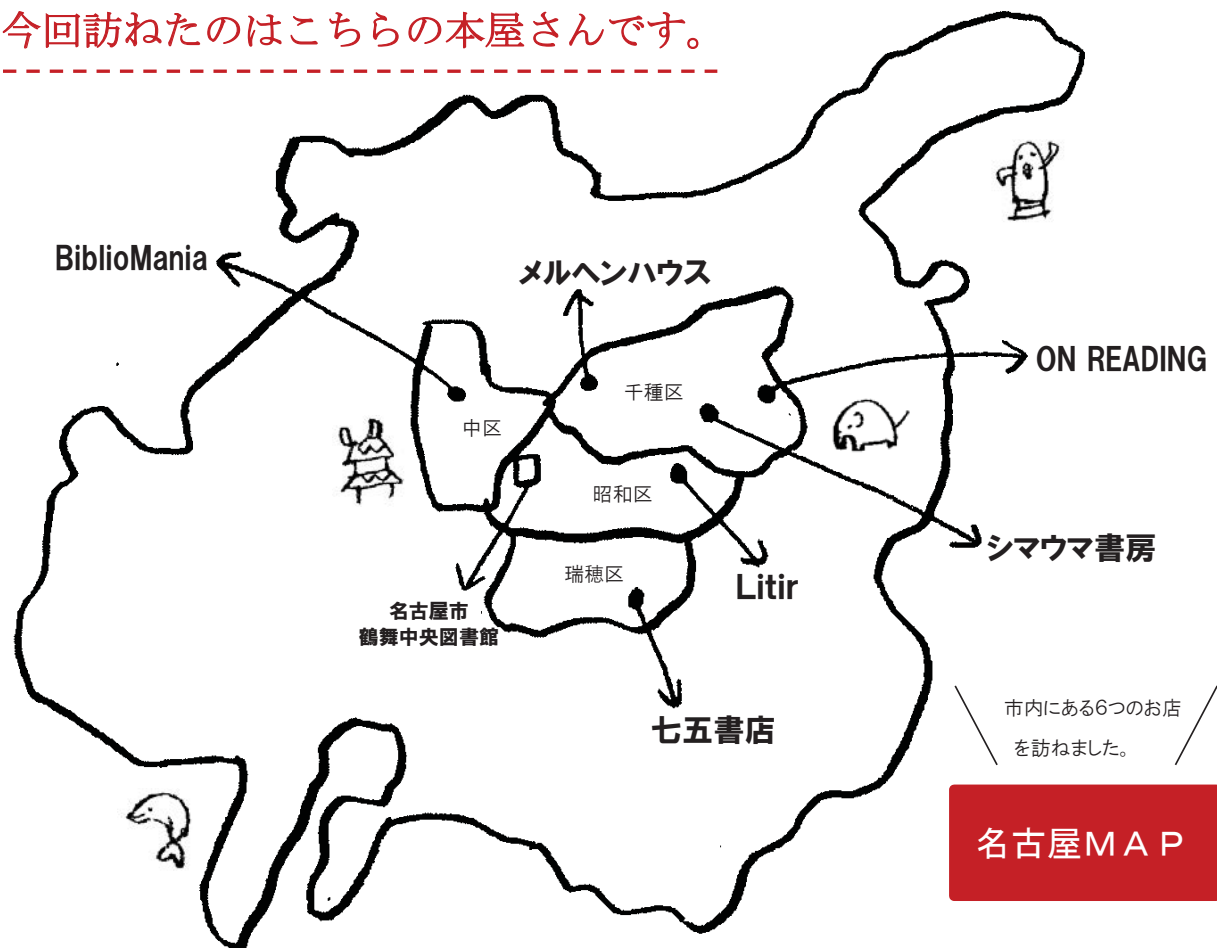
ブックマークナゴヤにも

参加します！

場所：円頓寺商店街

11月5日（土）11:00～16:00

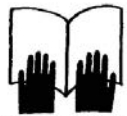
今回訪ねたのはこちらの本屋さんです。



市内にある6つの店
を訪ねました。

名古屋MAP

ON READING



名古屋市千種区東山通5-19 カメダビル2A
TEL 052-789-0855 火休
営業時間 12:00~20:00

アートブックや ZINE などが充実しているお店。
「知らなかったものに会ってもらい入り口づく
り」をコンセプトに棚作りされた店内には、いつ
訪れても発見があります。

あなたにとって本とは？

本を読むことは自分との対話、自分の内面と
向き合える大切な時間です。本にはたくさん
の種類があるので、本を読めば、世の中には
いろんな人がいて、いろんな考え方があるの
だということに気づかれます。

シマウマ書房



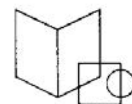
名古屋市千種区四谷通1-22 ディオネ四谷B1
TEL 052-783-8150 火休
営業時間 11:00~19:00

バラエティ豊かな古本店。シマウマは、「白い
本」と呼ばれる年数の浅い古本も、「黒い本」と
呼ばれる本格的な古本も購入できる店にしたい
の思いから。落ち着いた魅力です。

あなたにとって本とは？

粘土板やパピルスの本を見ると、古代の
人々が様々な思いを言葉に刻んで残してきた
ことを実感します。今の本も同じです。時
空を超えて届く言葉の塊に触れることは自分の
考えや生き方にとって大事な経験です。

Litir(リチル)



名古屋市昭和区伊勢町2-88
TEL 052-700-7710 水・木休
営業時間 12:00~21:00(金・土~24:00)
※入店は閉店30分前まで

ゆっくりコーヒーを飲みながら読書を楽しめる
古本カフェ。本について語り合える人が周りに
いなくて…という人はぜひここへ。読書会も開
催しています。

あなたにとって本とは？

自分たちができる以上はしない、自分たちに
しかできないことをやる、という気持ちで本を
セレクトしています。本は究極の商売道具。
いかに本の魅力を引き出せるか、日々考え
ています。

メルヘンハウス



名古屋市千種区今池 2-3-14
TEL 052-733-6481 水休
営業時間 10:00~19:00

選り抜かれた絵本や童話を常時 30,000 冊
揃えている日本で最初の「子どもの本」専門
店。楽しいイベントも多数開催しています。

あなたにとって本とは？

本は、なくてはならないものという気負いもなく、
当たり前にあるもの。子どもの本は、読ん
だ時々で、初めて読んだ印象とは違う再発
見ができる良さもあり、時代を重ねて見るこ
とができるものです。

七五書店



名古屋市瑞穂区弥富通2-4-2
TEL 052-835-0464 第2・4日休
営業時間 10:00~22:00(日・祝~20:00)

地域の人たちから愛されるまちの本屋さん。マ
ンガをはじめ、店頭に並ぶ本の種類が非常に
多く、本への愛がひしひしと伝わってきます。

あなたにとって本とは？

おすすめの本があればSNSで紹介したり、店
内でフェアを開催したりして、お客さんに手に
取ってもらえるよう工夫しています。本は、僕
にとって生活の糧です。本がなければひから
びてしまいますね。

BiblioMania



※移転準備のため、現在は閉店中。
詳細はHPをごらんください。

地下街にあるサブカルチャーを扱った古書
店。メジャーなものをあえて扱わず、雑貨など
も多く扱う店内は混沌とした魅力があります。

あなたにとって本とは？

あまり表に出ない文化、つまはじきにされてし
まって、なくなってしまうような文化の受口と
してありたいと思います。
本とは？…ありきたりな言葉では答えたくな
いですね。お店に来て聞いてみてください。